会員企業ご紹介

～ 北の暮らしに温もりを 創業のこころと感謝を忘れず初志貫徹 ～

高橋燃料商事㈱

高橋燃料商事㈱は、昭和25年、高橋石炭店として初代社長　高橋米蔵氏が住ノ江町で創業、昭和30年代に現在地に移転しました。昭和35年に法人化、平成21年、２代目社長　高橋幸彦氏（現取締役会長）から、３代目となる高橋幸孝氏が代表取締役に就任しました。

創業当初は、石炭の販売が主でしたが、エネルギーの変遷とともに現在は石油やLPGを中心に一般住宅、公共施設、企業に販売しています。

昭和40年代から、長府製作所の特約店としてボイラーなどの暖房器具の設備工事を行うようになり、また、住宅の配管工事、トイレや洗面台といった水回り商品の取り扱いへと事業を拡張しています。

更に、平成５年には関連会社、㈲テクノ大眼（だいげん）を設立、暖房器具や水回りだけでなく、リフォームなど建物全ての工事を受注するようになりました。

「創業時は、リアカーを引いて石炭を販売したり、一斗缶や一升瓶を持ってきたお客様に灯油を販売していました。オイルショックなど苦しい時代もありましたが、今でもお客様に必要なものをお届けすることが出来ているのは、先代達や従業員がお客様のために一生懸命尽くしてくれたものだと感謝しています。

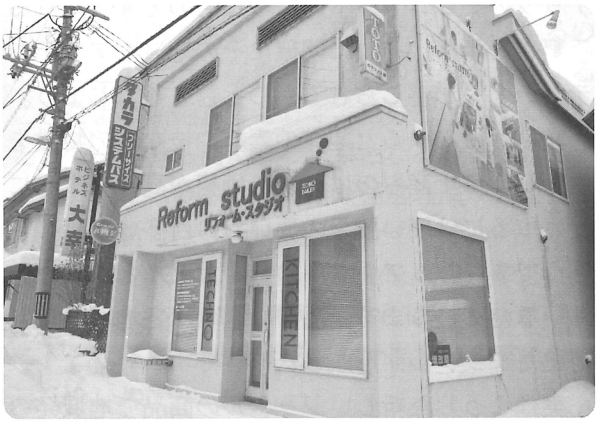
当社の経営理念は、『エネルギーとテクノロジーの提供を通じて、私たちが関わるすべての皆様を笑顔にする』ことです。従業員には常々お客様のことを考えて仕事をするようにと言っており、お客様から頼んで良かったと思っていただける仕事を心掛けています。

お客様、取引業者、社員等、当社に関わる全ての人が笑顔で感謝しあえる関係になれるよう、これからも頑張っていきます。」と笑顔で話していました。

これからの時期、ストーブやボイラーの故障、買い替えを検討している方、心まで温かく笑顔になりたい方は、是非お問い合わせ下さい。

■住　　所	小樽市稲穂２- 7-18
■電　　話	22－2188
■ＦＡＸ	33－7800
■営業時間	平日・土　８：00～17：00
■定 休 日	日、祝祭日

お客様の笑顔が励みと話す高橋社長（看板は旧社名）



リフォームスタジオ　㈲テクノ大眼